

山行報告 丹沢縦走

【山域】丹沢

【日時】2016/7/28～2016/7/29 1泊2日

【参加者】川口(単独行)

【天候】初日曇り、2日目晴れ

昨年の旅の最中、神奈川県の高尾山に登るべく丹沢の蛭ヶ岳に登りました。夏の丹沢は暑すぎるので夏は沢登りの方が気持ち良いかと思いますが、天気が良く景色は最高でした。写真と共にまとめてみたいと思います。

7月28日。この日は始発でこの時期滞在していた名古屋を発ち、10時前に丹沢の登山口・大倉に到着。12:40くらいに鍋割山に到着、少し休憩して13時過ぎに出発し塔ノ岳には14時過ぎに到着。普段日帰りで丹沢に来るときはここから少し戻って大倉尾根から下山しますが、今回は丹沢山にあるみやま山荘に宿泊し翌朝一で蛭ヶ岳を目指すので、少し休憩して丹沢山へ。丹沢山へは15'年末にも行っているの、今回で2回目になります。

この時期の丹沢は虫がとにかく多過ぎる！！群がる虫を払いのけながら丹沢山に着いたのが15:15。この日は終始ガスっていて展望はサッパリでした。食事等済ませて、夕方就寝。翌朝一で空身で丹沢山～蛭ヶ岳を往復し、その後下山というスケジュールです。

2日目の7月29日は04:30起床スタート。外に出てみると前日とは打って変わり晴天！幸先が良さそうです。起きてすぐの空にはまだ月も見えていました。



今回の縦走ではとにかく富士山が綺麗に見えており、丹沢山から蛭ヶ岳への道中は始終富士山が視界に入っていました。次のページにはそんな富士山の写真をまとめておきます。





富士山と今回の旅の目的地・蛭ヶ岳を捉えた写真。朝は涼しく、気持ちよく歩けました。



少ししたら今回の目的地に到着！ここからは丹沢山に戻って荷物をピックアップし下山です。蛭ヶ岳に向かう最中に上がってきたガスが、下山を開始したあたりから本格的に山を覆い始め、06:40 の時点で既に富士山が隠れてしまいました。塔ノ岳までは調子よく歩けましたが、大倉尾根、通称”バカ”尾根が辛過ぎる！普段よりも遅い、大倉尾根通過目標を 3 時間と設定してゆっくり下山しました。9 時過ぎに塔ノ岳を出て、なんとか 11:50 には大倉のバス停に到着。11:53 のバスに慌てて乗り、柏に向かう電車に乗りました。次は北海道山行です。

丹沢編・完